



いしそね たざりちゅうおう
伊南バイパス(石曾根交差点～田切中央交差点)

開通後の効果について

～冬期の交通の安全性が向上～

1. 概要

いしそね たざりちゅうおう
国道153号伊南バイパス(石曾根交差点～田切中央交差点)の延長0.8kmが平成26年11月29日に開通しました。

今回、開通後の利用状況についてとりまとめましたので、お知らせします。

伊南バイパスの開通により

- 冬期の交通の安全性が向上
- 所要時間が約3分短縮(本郷中央交差点～田切駅東交差点)
- 現道の大型車減少により歩行者の安全性が向上

2. 資料

- 別紙1:冬期の交通の安全性が向上！！
- 別紙2:所要時間が約3分短縮！！
- 別紙3:現道の大型車減少により歩行者の安全性が向上！！
- 参考 :伊南バイパスの事業概要

3. 記者発表資料配布先

長野県庁会見場、上伊那地方事務所・伊那記者クラブ、駒ヶ根市役所記者クラブ

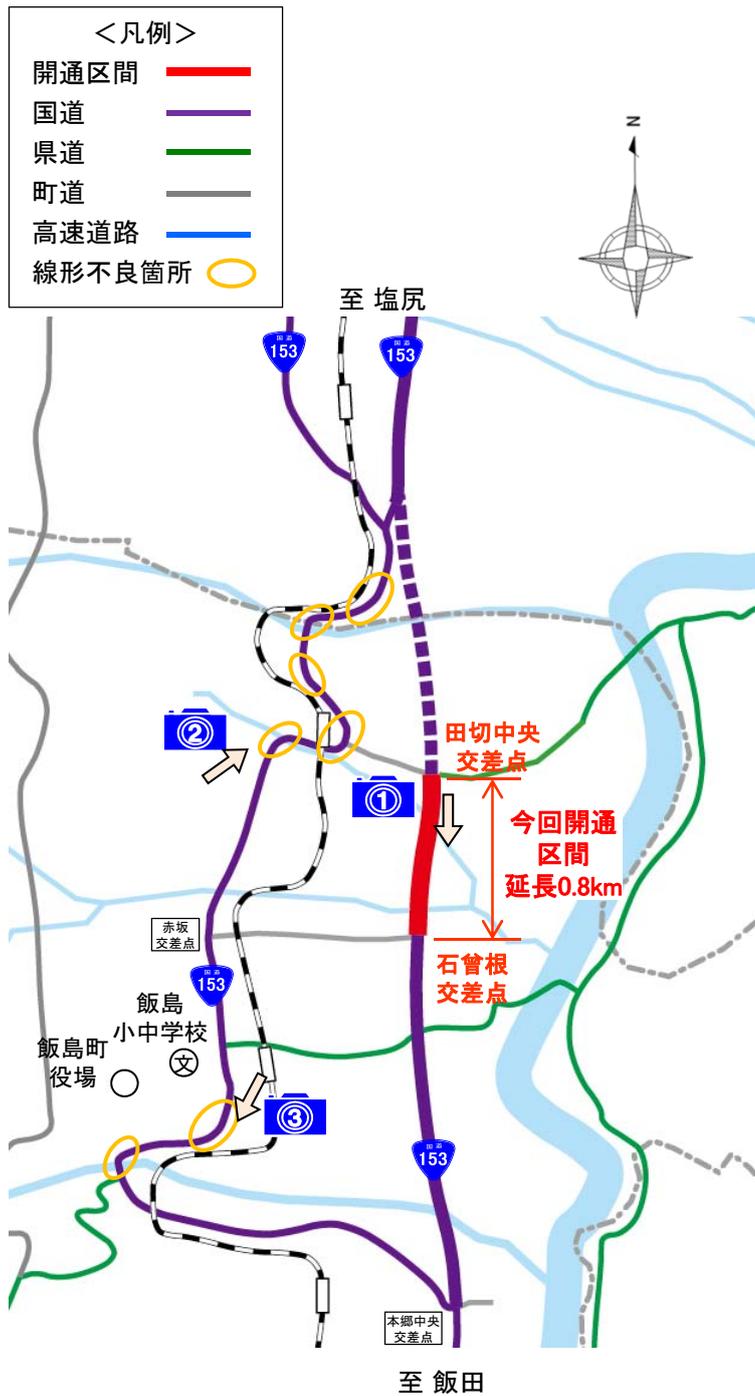
4. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局飯田国道事務所 調査設計課長 くさの まさふみ 草野 真史
TEL:0265-53-7200 FAX:0265-53-7210

長野県伊那建設事務所 維持管理課長 いしだ よしなり 石田 良成
TEL:0265-76-6849 FAX:0265-76-6850

■これまで、国道153号飯島地内では、大雪により、日常生活や救急活動に大きな影響を与えていました。今回の開通により線形不良箇所を回避することができ、冬期の交通の安全性が向上しました。

<国道153号伊南バイパスおよび現道の積雪時における交通状況>



■国道153号伊南バイパス開通区間の状況



■国道153号現道の状況



(写真は3枚ともH26.12.18撮影)

所要時間が約3分短縮！！

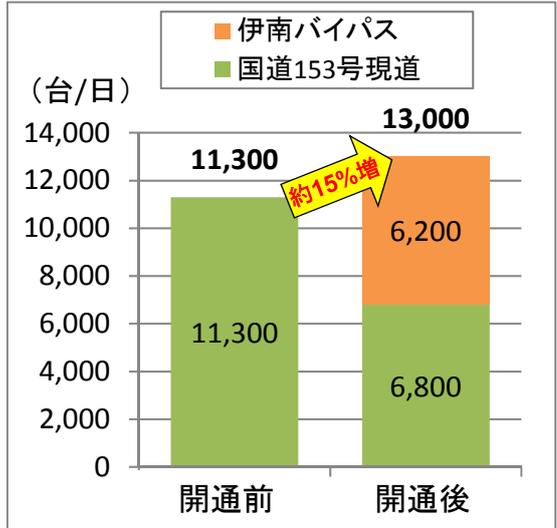
- 今回開通区間の開通後の交通量は、約6,200台／日でした。
- 本郷中央交差点～田切駅東交差点までの所要時間が約3分短縮しました。

<国道153号周辺の交通状況の変化>

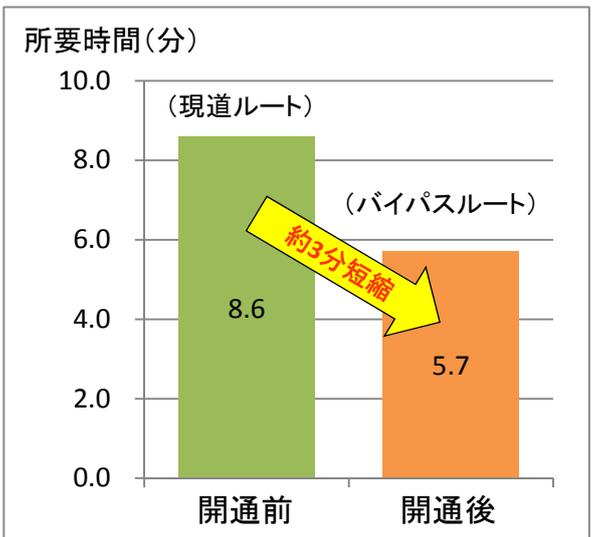
■伊南バイパス(本郷中央交差点～田切駅東交差点)
開通前後の交通状況の変化



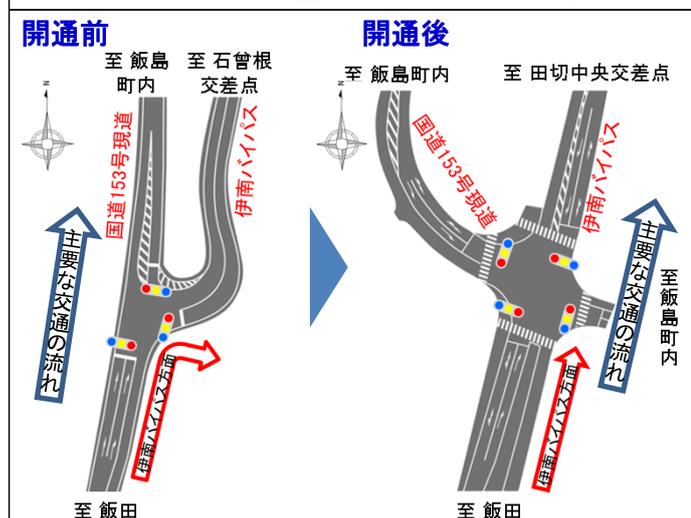
■開通前後の交通量の変化



■開通前後の所要時間の変化
(本郷中央交差点～田切駅東交差点)



本郷中央交差点の通行形態変更



※「本郷中央交差点」および「田切駅東交差点」の交差点形状が変更されました。ご通行の際はご注意ください。

<調査データ>

交通量

開通前：H26.11.26 (7:00)～H26.11.27 (7:00)

開通後：H26.12.3 (7:00)～H26.12.4 (7:00)

所要時間(プローブ調査より)

開通前：H26.11.26 開通後 H26.12.3

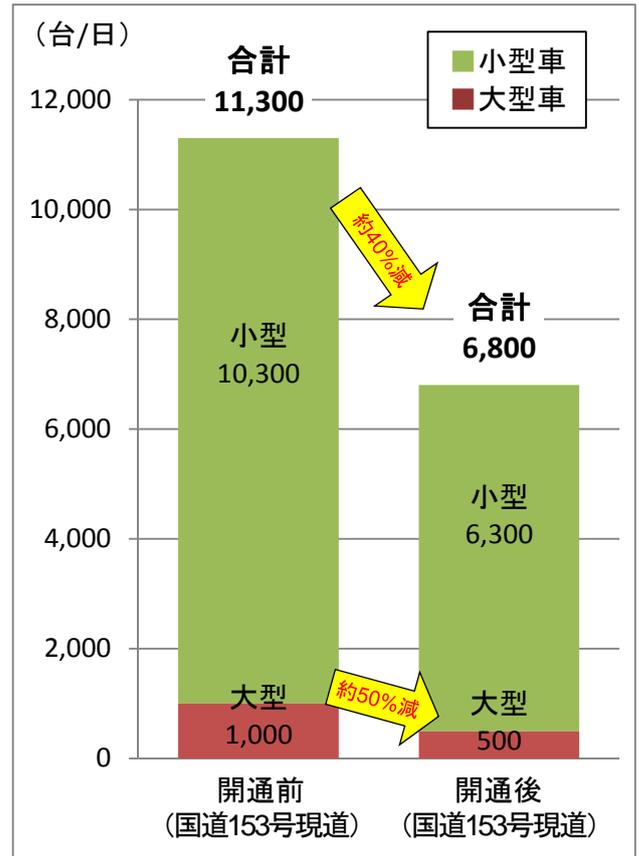
現道の大型車減少により歩行者の安全性が向上！！

■国道153号現道の交通量が約6,800台／日と約40%減少し、大型車については約50%減少され、歩行者の安全性が向上しました。

<国道153号周辺の交通状況の変化>



■開通前後の国道153号現道の交通量の変化



<調査データ>

開通前：H26.11.26 (7:00) ~ H26.11.27 (7:00)
 開通後：H26.12.3 (7:00) ~ H26.12.4 (7:00)

■国道153号現道の通学状況写真(開通前)



(写真：H26.11.12撮影)

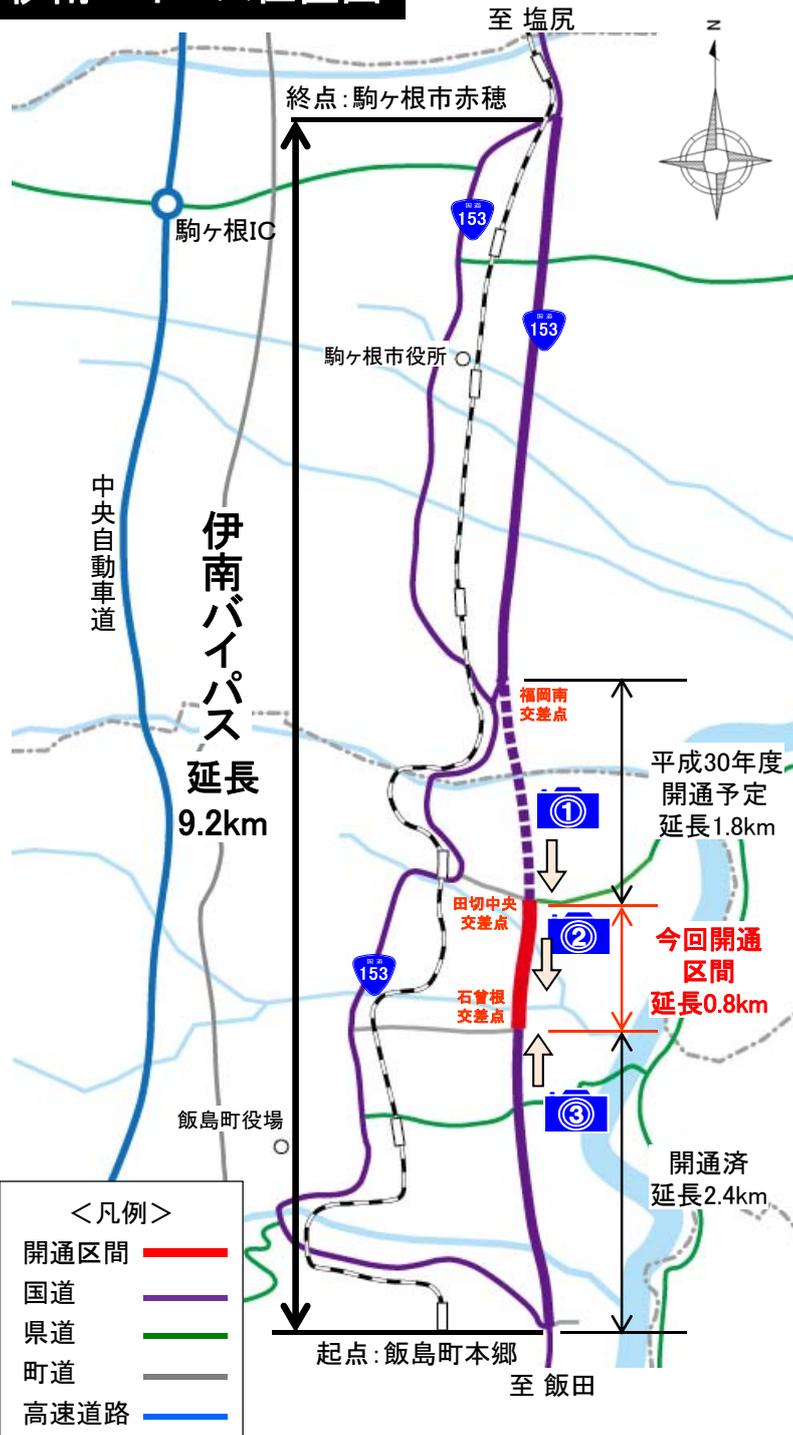
■国道153号現道の通学状況写真(開通後)



(写真：H27.1.8撮影)

- 伊南バイパスの石曾根交差点～田切中央交差点までの区間(約0.8km)が、**平成26年11月29日(土)**に開通しました。
- 田切中央交差点～福岡南交差点までの区間(約1.8km)については、平成30年度の全線開通に向け、引き続き整備を進めてまいります。

伊南バイパス位置図



■写真①: 今回開通区間終点 (田切中央交差点付近)



■写真②: 今回開通区間中間点 (新郷沢橋付近)



■写真③: 今回開通区間起点 (石曾根交差点付近)



(写真は3枚ともH26.12.3撮影)